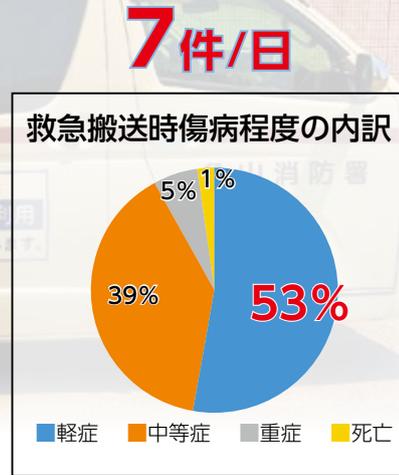
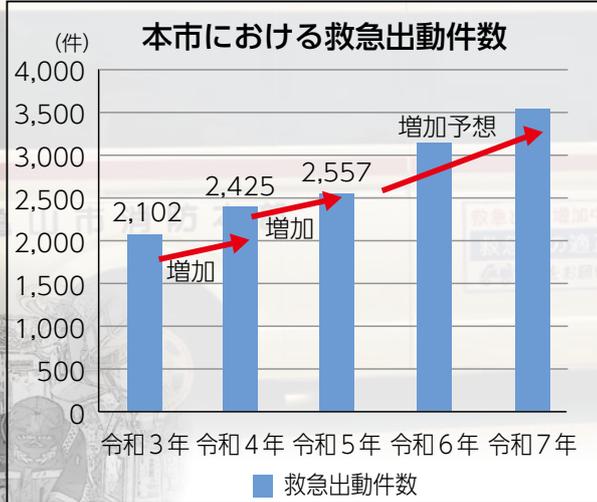


9月9日は救急の日

令和5年救急出動の現状

救急車の出動件数は全国的に増加傾向にあり、本市においても救急出動件数は増加しています。しかし、救急搬送された人の約半数は入院を必要としない軽症で、救急搬送の必要がなかった場合も見受けられます。



7件/日

救急車の適正利用にご協力をお願いします

夜間・休日

病院を見つける

救急医療情報システム

救急医療情報センター
 コールセンター(電話案内)
 対人案内
 ☎059-229-1199(24時間受付)
 自動案内
 ☎0800-100-1199(通話料無料)

「医療ネットみえ」



病院? 救急車?

迷ったときは・

全国版救急受診アプリ「Q助」

該当する症状および症候を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応(「今すぐ救急車を呼びましょう」、「引き続き、注意して様子を見てください」など)が表示されます。

全国版救急受診アプリ「Q助」



救急車が来るまでにあなたができること

心臓や呼吸が止まった人の命が助かる可能性は、最初の10分で急速に低下します。本市における通報から現場到着までにかかる時間の平均は約9分です。もし、救急車が到着するまでに何もせずにいると、助かる命の多くが助からないことになります。命を救うためには、現場に居合わせた人の協力が必要です。



市消防本部では、もしものときに大切な行動などをお伝えする救急講習を実施しています。ぜひ、お問い合わせください。

1.声を掛ける

2.通報する

3.呼吸の確認

4.胸骨圧迫(心臓マッサージ)

5.AEDの活用



問合先 亀山消防署警防課(☎82-9499)、関分署(☎96-1780)、北東分署(☎84-1096)
 消防本部消防総務課消防救急グループ(☎82-9496)